

而して先づ最初次の如き方法を種別に行ふ。

一 事業部

日用品の販賣を目的とする支部。玉野組合の所生地を販賣地域單位として日時を定めに行ふ。此の場合組合員の家族及び其附近の非組合員家族にも特定の方法を以て販賣する。

二 課本部

種々の課的機關を設けて一般組合員家族の慰安方法を講ずる。此の場合も非組合員家族に付いて特定の設けをする。此等一切は家族委員会が主催する事は勿論あり具體的の派及び規定は毎日家族委員会が構成次第明細に発表する。

教育運動に關する方針

ブルジョア支配階級は彼等が有する武器あらゆる科擧を備へてプロレタリアートを支配するに力をつくす。我々の先鋒は科擧の階級の必要に依つて生れ出さるべきものである。然らば今日迄に未だに多くの我々被教育者は自然に教育を配

階級が我々のプロレタリアートを盲目の修羅の陣に墜れんとする手段に過ぎない。我々の知る如く我々の被教育者は我々独自の科擧を以て之を以ての才能と彼等支配階級の闘争の武器となし得るべきである。

然るに我々の知る如く我々の科擧は彼等ブルジョアの科擧に優るべきである。我々の闘争の武器、理論を以て我々は武装せねばならぬ。論議を主行動は盲目であり危険である。我々は我々の無意識の観念から本組合は次の如き方法を最も有意義的に教育運動を行ふ。一 同盟教育部の大針に基いて巡回的に支部正聯合を單位として系統的に行ふ。二 重要なる部分にプリントを以てして研究、記憶に便にする。三 其他の教育部で出来得る。

組織宣傳の原則 方針

本組織大衆の組織獲得は我々の唯一の任務の一つである。何時の場合に於ても我々は之を等閑に附して我々の力の増大は考へられぬ。同時に其の宣傳組織程亦困難なるものはない。如何にして